



LINN
the only sound[®]

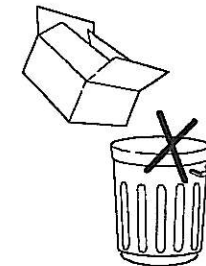
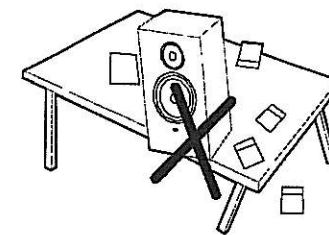
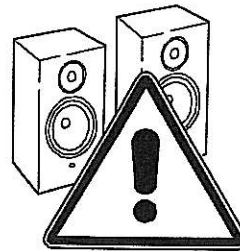
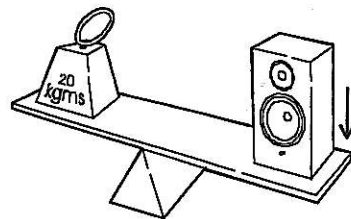
LINN NINKA

**LOUDSPEAKER
OWNER'S MANUAL**

取扱説明書

LINN ニンカ

スピーカーシステム



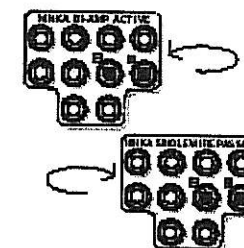
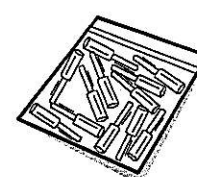
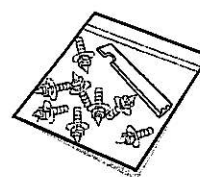
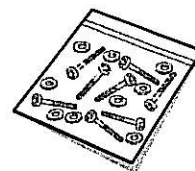
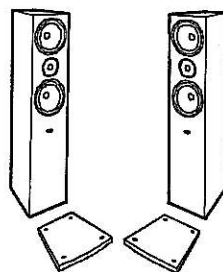
開梱時のご注意

LINN ESPEK は大変重いスピーカーです。開梱には充分にお気を付け下さい。

重量物を持ち上げる際には常に細心の注意をお払ください。

開梱後、セッティングまでの間も障害物の無い所に置くなど、不慮の損傷が起きないようにお気を付け下さい。

引越しや将来の移動の為に出来れば梱包箱は保管しておいてください。



付属品一式 (ご確認ください。)

本体 1組
スタンド 1組

固定ネジキット 1式

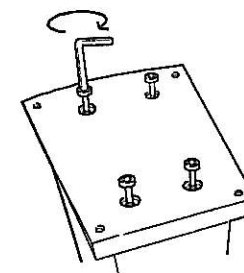
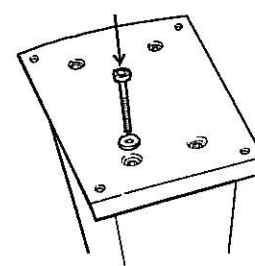
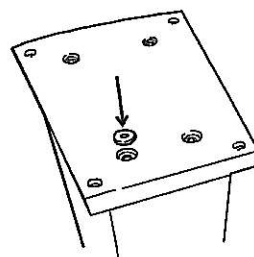
スパイクキット 1式
専用レンチ 1個

4mm パナナ
スピーカープラグ 1式

クロスオーバー
リンクプレート:

(スピーカー背面の入力端子に取付済み)

5年保証登録申込書:
必要事項をご記入の上、弊社までご返送ください。
詳しくは登録申込書をご参照ください。



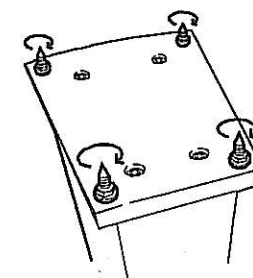
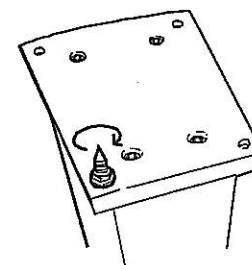
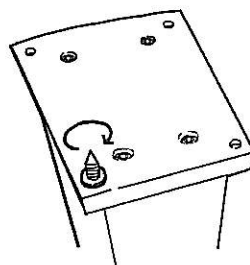
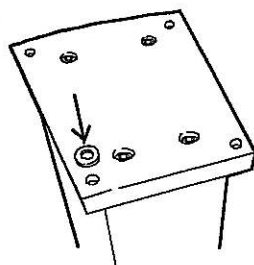
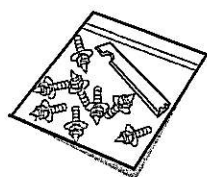
スタンドの取付け

きれいな床にスピーカーを天地逆にして置き、底部にスタンドを置きます。

固定ネジ用のワッシャーを内側のスタンド取付け穴に入れます。

ワッシャーを入れた穴に固定用ボルトを取付けます。

付属の六角レンチで固定用ボルトをしっかりと締めます。



スパイクキットを開梱します。

キットのなかのワッシャーをスタンドのコーナーにあるスパイク用の穴の一つに合わせて置きます。

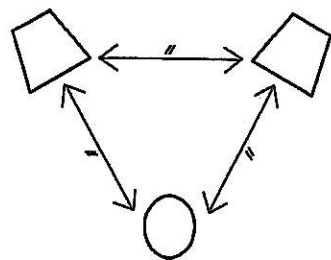
ワッシャーをはさむようにしてスパイクを取付けます。

スパイクに固定用ナットを取付けます。後ほど、床とのガタツキや水平を調整する為、ナットは仮り止めにして下さい。

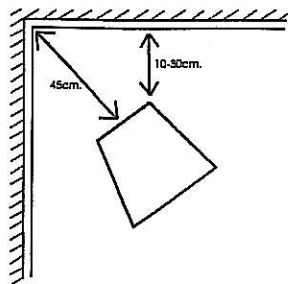
別売のアップグレード・ポリマースタンドを使用する場合は、LINN 取扱店にご依頼ください。

スピーカーの設置

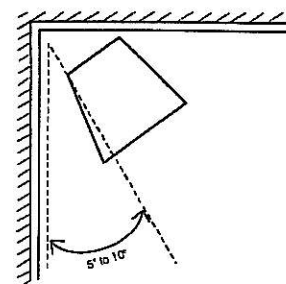
スピーカーからリスニングポイントまでの距離が左右とも同じになるように設置します。
また左右のスピーカーの間隔は、スピーカーとリスニングポイントとの距離と同様になるように調整します。



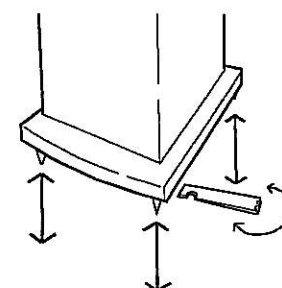
より良い再生音を得ていただく為に、スピーカーは後方の壁から最低15cm以上、また部屋のコーナーからも45cm以上離して設置して下さい。



よりクリアで音程感の優れた再生をするために、設置したスピーカーは5°～10°の範囲で内側(リスナー側)に角度をつけます。



スピーカーの設置位置が決定したら、最後に床とのガタツキや水平をとるため、最初に仮固定したスパイクを再度、微調整して下さい。
ナットは必ず付属のレンチを使用してしっかりと固定して下さい。
ナットの緩みは場合により音質を著しく劣化させたり、ビリつきの原因となりますのでお気をつけ下さい。

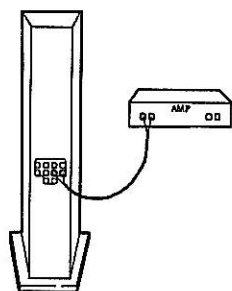


各種配線の方法

シングルワイヤー接続:

1台のパワーアンプと1組のスピーカーケーブルで接続します。

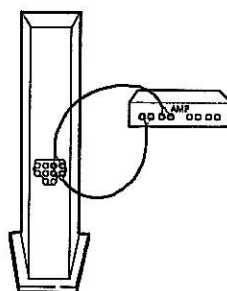
(パッシブ仕様)



バイワイヤー接続:

1台のパワーアンプと2組のスピーカーケーブルでスピーカー入力の高音部と低音部のそれぞれに接続します。

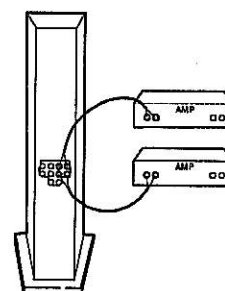
(パッシブ仕様)



バイアンプ接続:

2台のパワーアンプを使用。
1台はBASS(低音)ユニットを、もう1台はTreble(高音)ユニットを駆動します。

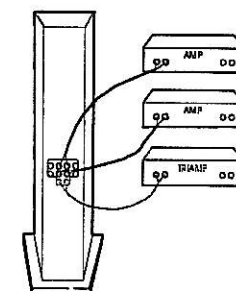
(パッシブ仕様)

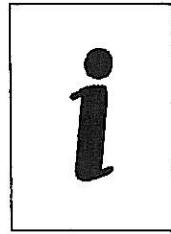


バイアンプ・トライアンプ接続:

2または3台のパワーアンプと2または3組のスピーカーケーブルでスピーカー入力の高音部と低音部のそれぞれに接続します。

(アクティブ仕様)





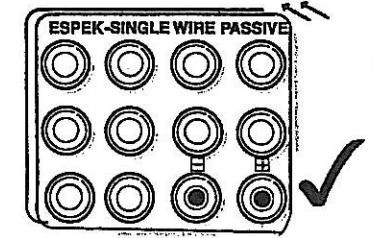
スピーカーの駆動方法を選択する

本機はクロスオーバー・リンクプレートの取付法を選択することにより、従来、非常に煩雑だったスピーカー駆動方式（パッシブとアクティブ）の変更が簡単で、確実に出来るようになっています。

クロスオーバー・リンクプレート：このプレート2枚の両面を使用して、4通りのドライブ方式からご希望のものを選択することが出来ます。

まず、入力端子を止めている固定リングとリンクプレート2枚をすべて外します。希望の配線表示のプレートを選びます。

(例：パッシブ方式・バイワイヤー配線)

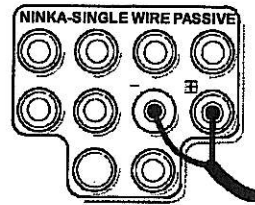


2枚のプレートのうち、選択した駆動方式の表示が外側正面に見えるように、不要のプレートをその裏に重ねて固定リングでしっかりと取付けます。
(すべて固定リングをしっかりと締め下さい。)

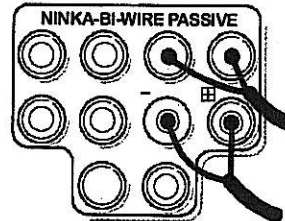
パッシブ方式：スピーカー内蔵のネットワークを使用して、1台（シングル）、2台（バイ）または、3台（トライ）のステレオ・パワーアンプで駆動する方式。
(ネットワーク) (スピーカーケーブルも1組（シングルワイヤー）だけでなく、2組（バイワイヤー）や3組（トライワイヤー）使用することが出来ます。)

アクティブ方式：音楽信号をロスする要因となるスピーカー内蔵のネットワークを使わず、専用のクロスオーバー・モジュールを使用して3台のステレオ（マルチアンプ）パワーアンプ（ESPEKの場合）で駆動する方式。（パワーアンプのエネルギーはすべてロスなく直接スピーカーに送り込まれ、各スピーカーユニットを最も効率よくドライブします。）

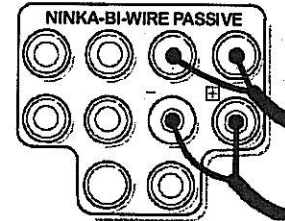
リンクプレートの選択と配線の方法



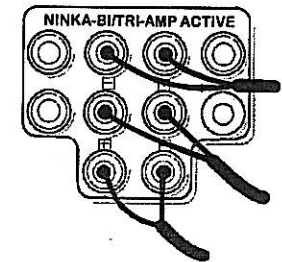
パッシブ方式：
(シングルワイヤー配線)



パッシブ方式：
(バイワイヤー配線)



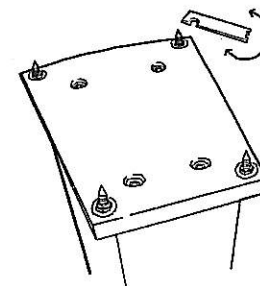
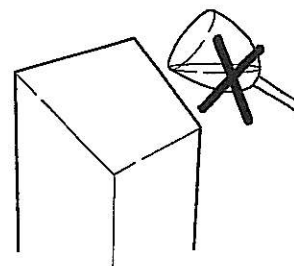
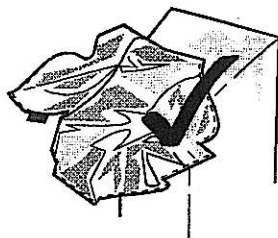
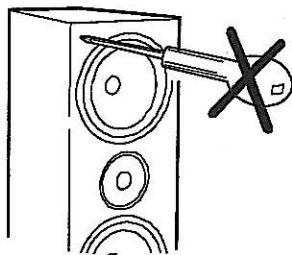
パッシブ方式：
(バイアンプ駆動)



**バイアンプまたは
トライアンプ・アクティブ方式：**
(3台のパワーアンプを使用したマルチアンプ駆動)

注：バイワイヤー配線/バイアンプ駆動とも使用するリンクプレートは共通です。

注：バイワイヤー配線/バイアンプ駆動とも使用するリンクプレートは共通です。



サービスとクリーニング

サービスのご相談は、最寄りの
LINN 取扱店もしくは弊社サービス
まで、お気軽にご連絡ください。

キャビネットに付着した汚れは僅
かに湿らせた柔らかい布でふき取
ってください。

スピーカーグリル内に飲み物など
がかからないようにご注意ください。

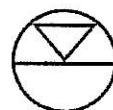
スピーカー移動時には必ず、スタン
ドのスパイクを取外してからお運
びください。
梱包箱が必要な場合は、LINN 取扱
店までご相談ください。

仕 様

LINN NINKA 主要な特徴

- 最新技術のネオジウム磁気回路によりクリーンでオープンな再生音。
- 優れたクロスオーバー特性により、超低音から高音まで全帯域に渡り正確で奥深い再生音を実現。
- 内部には高品質スピーカーケーブルを使用し、損失なく各ユニットに信号を送ります。
- 磁気シールド特性の優れたドライブユニットにより、テレビやパソコン画面の近くでも影響なく使用出来ます。
- 合理的なクロスオーバー・リンクプレートの採用により、簡単にスピーカーの配線方式を変更出来ます。

寸法(本体)	幅: 200 mm(前部)／140mm(後部)	奥行き: 175 mm	高さ: 950 mm
寸法(スタンド付き)	幅: 255 mm(前部)／187mm(後部)	奥行き: 325 mm	高さ: 976 mm
重量 / キャビネット容量	20 kg (1 本)		
周波数特性(パッシブ仕様)	50Hz ~ 20kHz ± 3 dB		
周波数特性(アクティブ仕様)	38Hz ~ 20kHz ± 3 dB		
インピーダンス / 効率:			
(パッシブ駆動時)	4 Ω / 90dB(1W at 1m/kHz)		
(アクティブ駆動時)	6 Ω / Treble, 8 Ω / Bass(各ベース)		
パワーアンプの最低出力	60W 以上 (4 Ω 負荷時)		
ネットワークの調整	高域を-1 d bに調整可 (内部のモディファイによる)		
配線方式	パッシブ接続 / ①シングルワイヤー、②パイワイヤー、③トライワイヤー アクティブ接続 / ④アクティブ・ドライブ		
キャビネット仕様	メイプル／チェリー／ブラック		
ドライブユニット	19mm ネオジウム Treble Unit , 160mm防磁型ベースユニット x 2		



LINN
the only sound[®]

株式会社 リンジャパン

Web: <http://www.linn.jp>

フリーダイヤル: 0120-126173